

NIPPON防災資産



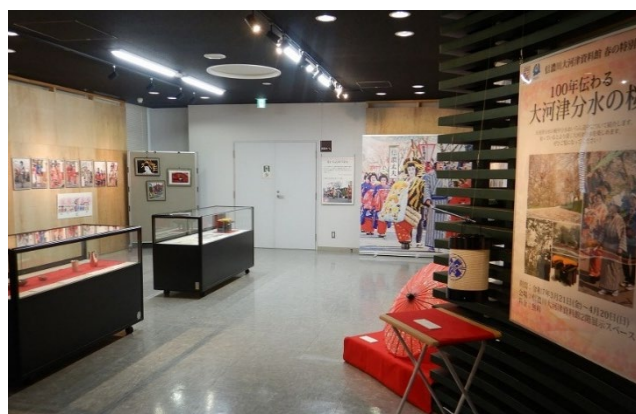
100年伝わる

大河津分水の桜展

つばめ桜まつり期間に合わせて、大河津分水の桜の歴史や分水おいらん道中について詳しく紹介する特別展を開催しました。



日時：令和7年3月21日(金)～4月20日(日)
会場：信濃川大河津資料館2F展示スペース
主催：信濃川河川事務所



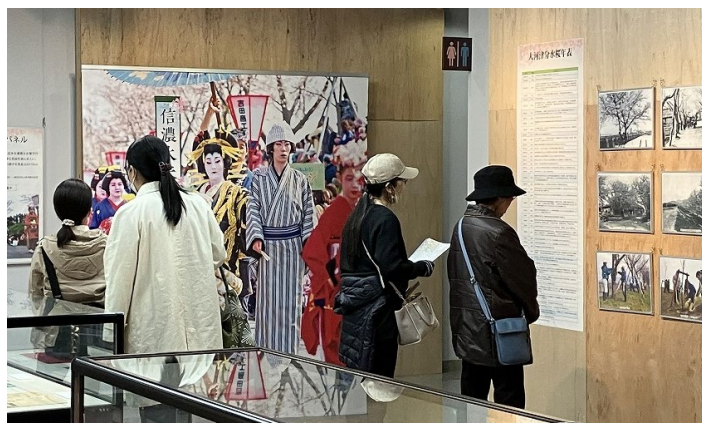
大河津分水の桜や分水おいらん道中に関して約50点のパネル・資料を掲示し、100年の歴史を紹介する展示を行いました。



昭和初期の観桜リーフレットや大河津分水の桜の絵葉書など、信濃川大河津資料館収蔵の実物資料も展示しました。



大河津分水の遺業を後世に伝えるために桜を植え、大河津分水工事で賑わった地元商店街の有志が桜の下で仮装行列を始めたことが、分水おいらん道中の原型といわれています。



大河津分水のお花見と併せて、展示を見に来られる方が多くいらっしゃいました。

来場者の声



分水おいらん道中と大河津分水の関係が知れてよかったです。きれいな桜の写真や実際に道中で使われる下駄などが展示されていて、外の桜の雰囲気と併せてとても素敵な展示でした。